



福祉おやべ

こだま

第195号

2019年1月発行

社会福祉法人
小矢部市社会福祉協議会

〒932-0821
富山県小矢部市鷺島15番地
TEL (0766) 67-8611
FAX (0766) 67-4896
<http://www.oyabe.or.jp>

平成30年度「障がい者理解促進研修・啓発事業」

「ふれあい体験教室～クリスマス会～」



暮らしの工夫やサポートについて学びました



もくじ

ふれあい体験教室.....	1
新年のご挨拶、石動青葉保育園寄付.....	2
善意作品頒布会報告、対面朗読会、災害ボランティアコーディネーター研修会.....	3
3市合同施設ボランティア受け入れ研修会、「フードドライブおやべ」、ファミリー・サポート・センター研修会.....	4
生活福祉資金貸付制度.....	5
地区社協紹介だより【菟波地区社会福祉協議会】.....	6
福祉作文【中学生の部】、善意の窓.....	7
ボランティア連絡協議会だより、脳トレの時間です♪つぶやき.....	8

昨年12月15日（土）、市総合保健福祉センターにおいて、市視覚障害者協会「あかつきの会」と点字サークル「すばるの会」の皆さんにご協力いただき、『ふれあい体験教室～クリスマス会～』を開催しました。

参加者は、見えない・見えにくい人の暮らしについて話を聞いたり、点字でオリジナルクリスマスカードを作ったり、視覚障がいについて理解を深め、楽しく交流しました。



新年のご挨拶

小矢部市社会福祉協議会 会長 日光 久悦

皆様には、平成最後となる新春を清々しい気持ちでお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

去年は、本会の地域福祉事業の取り組みに対し、多大なご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、少子高齢化の進行や地域社会の変容等は、私たちの生活に大きな影響を与え、公的な福祉サービスだけでは対応できない多様化した生活課題が増加しております。地域社会で安心・安全に暮らし続けるには、地域住民が主体的に関わり相互に支えあい、関係機関と連携した地域福祉の推進が重要となっております。

このような状況にあって、様々な地域福祉課題の解決に取り組んでいる社会福祉協議会の役割がこれまで以上に期待されております。

本会といたしましても、「みんなで支えあい、助けあう 笑顔のあふれるまちづくり」の一端を担うべく、役職員一同、全力で取り組んでまいりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

石動青葉保育園 寄付 ～収穫を感謝して～

昨年11月16日（金）、石動青葉保育園の園児の皆さんより小矢部善意銀行へたくさんの野菜や果物、手作りのカードをご寄付いただきました。

毎年、キリスト教の行事で秋の収穫を神様に感謝する「収穫感謝日礼拝」に、野菜や果物を持ち寄り、秋の豊かな実りを喜び、神様の恵みに感謝をこめて礼拝した後、福祉のためにとご寄付いただいているものです。

ご寄付いただいた野菜や果物は、市内の福祉施設へお届けし、利用者の方々に美味しく召し上がっていただきました。



～本を楽しむ～ 対面朗読会

昨年11月23日（金）、市総合保健福祉センターにおいて、音訳ボランティア「ニューカナリヤサークル」と市視覚障害者協会「あかつきの会」との対面朗読会が開催されました。

世の中に出回っている書物には、点訳や音訳のないものが多く、あかつきの会の参加者の皆さんは、自分の好みの本を「聴く」ことを楽しみました。

会場では、お互いに感想を言い合ったり、会話を楽しんだりと交流も深まり、心温まるひと時を過ごしました。



小矢部市善意作品頒布会のご報告

昨年11月16日（金）～11月19日（月）までの4日間にわたり、小矢部市善意作品頒布会を開催しました。

多くの皆さまにご入札いただきました結果、945,200円の売上げがございました。この売上金は、地区社会福祉協議会の福祉事業に役立てられます。

出品にご協力いただきました先生方、ご来場いただきました皆さま、そして運営にご協力いただきました地区社会福祉協議会の皆さま、大変ありがとうございました。ご協力いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。



小矢部善意銀行・小矢部市社会福祉協議会

小矢部市災害ボランティアコーディネーター研修会

昨年11月30日（金）、市総合保健福祉センターにおいて、小矢部市災害ボランティアコーディネーター研修会を開催しました。講師に、特定非営利活動法人明日育 常務理事・事務局長 長井一浩氏をお招きし、「もしも小矢部市に災害が起こったら・・・」と題してご講義いただきました。

社会福祉協議会より委嘱されている災害ボランティアコーディネーターの方々や福祉施設関係者など約30名が参加し、様々な被災地での実際の体験談をもとに、ボランティアとして、団体として、また子どもなどそれぞれの立場でできるいろいろな支援の形があること、そして、災害はマイナスな面だけではなく、新しい仲間を作ってくれるというプラスの面もあることなどを伺いました。



【講師】 特定非営利活動法人 明日育
常務理事・事務局長 長井 一浩 氏



また、防災・減災の環境をつくるために日頃から心がけておくことや、そのためのヒントをたくさんいただきました。

いつ起こるかわからない自然災害ですが、「もしも・・・」に備え、皆さんと連携・協働を進め、ネットワークの構築を目指して行きたいと思っております。

3 市合同施設ボランティア受け入れ研修会

昨年11月29日（木）南砺市福野体育館において、小矢部市、砺波市、南砺市の3市合同施設ボランティア受け入れ研修会を開催しました。

活動発表として、ピアサポートあい 所長 中盛京子氏から、ボランティア受け入れの実績やその際の方法、問題点などを発表いただきました。

その後、グループワークとして2つの事例「継続してボランティア活動に来ていただくためには・・・」「利用者のプライバシーをどのように守る？」について検討しました。話し合う中で、他の施設での取り組みを聞いたり、意見や情報を交換したりすることができ、今後ボランティアを受け入れる際の参考にしたいという参加者の声もありました。



《活動発表》 ピアサポートあい
所長 中盛 京子 氏

「お互いによかったと思える
ボランティア活動を目指したいですね。」

小矢部市社会福祉法人連絡会「フードドライブおやべ」を実施

小矢部市内の社会福祉法人で組織する小矢部市社会福祉法人連絡会が、昨年12月9日（日）市総合保健福祉センターにおいて、「フードドライブおやべ」を実施しました。これは、社会福祉法人連絡会が地域における公益的な取り組みとして行った活動です。

「フードドライブ」とは、家庭で使いきれない食品を地域や職場などで持ち寄り、地域の福祉に役立てたり、施設やフードバンクへ寄付したりする活動のことです。今回は、社会福祉法人連絡会に参画している法人の職員に提供を呼びかけ、集まった食品を支援が必要な方々に頒布するとともに、「フードバンク」等への寄付を行いました。集まった食品によって、食べる喜びとともに「社会とのつながり」や「安心」も届けることができました。



各法人の職員の皆さんにご協力いただきました。
ありがとうございました。



小矢部市ファミリー・サポート・センター研修会

昨年12月12日（水）、小矢部市ファミリー・サポート・センター研修会を開催しました。

「子どもの安全・事故」について、小矢部市子ども課の保健師の方よりご講義いただきました。イラストを見ながら、家庭内で起こる様々な事故の可能性を考え、それを防ぐための方法をグループで話し合いました。

また、小矢部消防署の救急救命士の方による「乳幼児の救命講習」も行いました。乳児や小児に対する胸部圧迫やAEDの使用方法を教えていただき、参加者の方は「救命方法が、大人とは違うなあ。」と少し戸惑い気味でした。救命士の方より、胸部圧迫のスタートが1分遅れるごとに、助かる可能性が10%下がると聞いて、一生懸命取り組んでいました。

家の中だけでも、
危ない所いっぱい
あるからねえ。



力加減が難しい
わ。強すぎず、
弱すぎず…



生活福祉資金貸付制度のご案内

生活福祉資金貸付制度は低所得世帯、障害者または高齢者の属する世帯に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立を図り、安定した生活ができるようにすることを目的とした制度です。

総合支援資金

【貸付対象】

失業等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援（就労支援、家計指導等）と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付けを行うことにより自立が見込まれる世帯。



福祉資金・教育支援資金

【貸付対象】

①低所得世帯

資金の貸付けにあわせて必要な支援を受けることにより自立自活できると認められる世帯であって、必要な資金の融通を他から受けることが困難な世帯（所得制限あり）。

②障害者世帯

身体障害者手帳などの交付を受けている者の属する障害者世帯。

③高齢者世帯

日常生活上療養または介護を要する65歳以上の高齢者の属する世帯。

※この貸付制度は単なる金銭の貸付けではなく、借入相談から申し込み、貸付け、償還中において民生委員児童委員の相談支援や法に基づく自立相談支援事業等による支援を受けることを前提としています。

※他の債務の返済資金に充当する場合はお貸しできません。

【問合せ】 小矢部市社会福祉協議会 TEL 67-8611



地区社協紹介だより

菟波地区社会福祉協議会を紹介します

当協議会では、地域での交流の場として「いきいきサロン」や「三世代クリスマス会」、地域でひとり暮らしをされている方の「交流の集い」、小地域で生きがい・仲間づくりの交流活動をされているグループへの支援、近隣の見守り活動や声かけ等、住民同士のつながりを大切に活動しています。

今後も、住民すべての皆様が暮らしやすい地域を目指して、地域の皆様とともに、住民のニーズにあった地域福祉の推進に努めて参りたいと思います。

主な活動内容

- ふれあいいきいきサロン
- 三世代ふれあいクリスマス会
- ひとり暮らし高齢者の集い
- 赤い羽根共同募金活動
- ケアネット活動
- 保育所支援
- 老人福祉施設への訪問支援
- 広報活動
- お茶のみグループ活動支援
- 歳末たすけあい訪問
- 福祉推進研修会

ふれあいいきいきサロン



健康チェック



食改による軽食会

三世代ふれあいクリスマス会



笹寿司作り



老人福祉施設訪問支援



歳末たすけあい訪問



福祉作文を紹介します



小・中・高校生の最優秀作品を3回シリーズで掲載しています。

中学生の部

★最優秀★

人生のパズル

石動中学校三年 室崎 佳菜美

私は小さい頃よく祖父母と出かけていた。自然豊かな場所や動物園など少し足を伸ばさなければいけない所にも私が「行きたい！」と言えばその日に連れていってくれた。でも今は容易に祖父母と出かけることができない。祖母の足腰が悪いからだ。昔のように同じスピードで手をつないで歩くこともできない。そんな祖母のサポートは祖父がしている。車に一人で乗ることが難しい祖母に手を貸したり、降りた後も杖と反対側の手をつないで祖母のスピードに合わせて歩いたりしている。けれど、祖父がここまで気が利くのには理由があった。それは十年前は立場が逆だったからだ。祖父はその時ある病を患っていた。入院中に祖母は祖父が毎日食べていたヨーグルトを必ず買ってお見舞いに行っていた。退院した後は制限のある食事に毎日頭を悩まされながらも料理を作っていた。迷惑をかけまいと何でも自分でやろうとする祖父を一番説得できたのも祖母であった。私はまだ幼かったけれど、

ど、病気を患うことの大変さを感じていた。だからきつと祖父も手助けする側の大変さとしてもらった側の申し訳なきを知っていたのだろう。自分がしてもらったことを少しでも返したい、そんな気持ちで表れた行動だと思う。またある日祖父は、

「俺たちは二人で一人前なんだ。互いに補い合って生きていかな

いといけない。」

と言った。助け合うことを「補い合い」という言葉に言い換えていることに少し驚いた。パズルのピースのように欠けている所を埋めていく。どちらも責任を感じないとても良い考え方だと思う。

私にもパズルのピースで穴を埋める補いぐらいはできる。いつも一緒に居ることができないから、とても大きな穴は埋めることが難しい。でも小さな穴なら埋めることができると思う。食事を作る、皿を洗う、買い物に行く、掃除をするというようなことは、たまにしか祖父母のもとへ行けない私でも可能なことだ。そして同時に今までしてもらってきたことの恩返しをしたい。「補い合い」は自然と人を幸せに出来る最高のパズルだと思う。そんなパズルを私は生涯かけて完成させたい。

善意の窓

(平成三十年十月十八日～平成三十年十二月十七日分)

(順不同・敬称略)

◇一般の福祉事業へ

《金員預託》

・岡田 しのぶ

三〇、〇〇〇円

《古切手》

・宮島 昭宣

◇指定預託

《金員預託》

・小矢部市連合婦人会

三〇、〇〇〇円

《物品預託》

- ・(故)長谷川 外明子
- ・石動青葉保育園
- ・ユニー株
- ・ピアゴ小矢部店
- ・小矢部市連合婦人会



小矢部市連合婦人会
(愛の一品運動)

ボランティア連絡協議会だより

～ 平成30年度 小矢部市ボランティア連絡協議会研修会のご案内 ～

本年度の視察研修会を下記の日程にて開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

日 時：平成31年3月4日（月）

場 所：小矢部市内 七福神めぐり

※詳細等につきましては、お気軽にお問い合わせください。

ボランティア連絡協議会に加入しませんか？

ボランティア連絡協議会では、加入していただけるボランティア団体や個人ボランティアの方を募集しています。会員同士の交流や情報交換などを通してつながりを作り、ボランティア活動の推進や発展を目指して活動しています。



【申込み・問合せ】 小矢部市ボランティアセンター
TEL 67-8611

遊んで学んで脳いきいき!! 脳トレの時間です♪

皆さんの脳の活性化を目指し、「おやべ脳トレクラブ」の皆さんから問題です。



問題

平仮名を並べ替えて、七福神の名前を完成させましょう。



①

い	く	だ	こ	ん	て

②

ざ	ん	い	て	べ	ん

③

し	ん	や	び	て	ん	も

わし等の名前
わかるかな？



七福神像は、小矢部市内各所にも祀られています。暖かくなったら、巡ってみてはいかがでしょうか？

つぶやき

今年の干支は、いのししですね。

“いのしし”で頭に浮かんだ言葉は、四字熟語の「猪突猛進」。

「周囲の人のことや状況を考えずに、一つのことに向かって、猛烈な勢いでつき進むこと」という意味です。

年始に、どんな目標を立てましたか？目標に向かって一生懸命取り組むことも大切ですが、時には立ち止まって、周りを見渡すことも忘れずに！

猪突猛進



新しい年も、頑張ります！

～解答～ ①だいこん (大根) ②べんざいてん (弁財天) ③びしやもんてん (毘沙門天)